

運営調整部会 会議録

会議の名称	第1回 運営調整部会
開催日時	平成19年11月7日(水)20時32分から21時35分
開催場所	川口市職員会館 3階 会議室
出席者	(部会長)立石部会長 (部会員)金井委員、金子委員、神尾委員、平委員、高橋委員、永瀬委員、佐藤委員、浅羽委員、鈴木委員、三宅委員、堀和委員、吉澤委員、石井委員、伊田委員、豊田委員
会議内容	・運営調整部会の進め方について ・副部会長の選出について
会議資料	・運営調整部会 委員名簿
発言内容	<p>運営調整部会の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営調整部会(以下「調整部会」という。)には、各検討部会間の調整や策定委員会(以下「全体会」という。)を運営していく役割があると考えている。</li> <li>・従って、ここで審議する内容は、先ほど全体会のなかで事務局から説明のあったとおり、検討部会単独では判断が難しいこと、意見を調整すること、検討部会全般にわたること、今後のスケジュールの調整に関すること、まちかど懇談会や広報などの企画立案に関することなどを協議する場として考えている。</li> <li>・しかしながら、この調整部会で全てを決めるというのではなく、ここでの話題、課題、問題は、委員全員が共通の認識を持っていけるよう努めていきたい。</li> <li>・また、この調整部会は、予め開催日程を決めておくというのではなく、必要に応じて随時開催していきたいと考えている。</li> </ul> <p>運営調整部会に関する意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各検討部会で調整部会のあり方などを議論したところがあれば報告してほしい。</li> </ul> <p>先ほど調整部会は単なる情報交換の場ではなく、第4検討部会でも意見が出ているパブリックインボルブメント(以下「PI」という。)などの企画や検討部会間の調整を行うとの説明があったが、どの程度までの調</p>

整を行うのかといった課題があると思っている。

そして、積極的に検討部会間の調整を行うのであれば、16人の委員がその都度集まって調整部会を開く必要があると思っているが、逆に機動性に欠ける恐れがあると考えられる。であるならば、調整部会の権限を縮小し、検討部会に権限を委譲するといった方法もあると思っている。

- ・調整部会長としては、どのように調整部会を進めていくべきと考えているのか。

調整部会については、機動性を考えて以前に11名で組織する考えもあったようだが、私は、5名の検討部会長に加え、公募枠と団体枠から1名ずつの委員を検討部会の副会長とし、調整部会の委員とすることを提案した。結果として、私案の通りの方法で副会長が選ばれた検討部会もあれば、そうでない検討部会もあった。

この点については、あくまで私案を提示したものであるため、各検討部会で合意された副会長の選出方法が尊重されるべきだと思っている。私としては、検討部会が第一義であると考えており、全体のことを全体会で検討するよりは、調整部会において機動的に検討を進めていくべきだと思っている。

#### 専門委員会の設置および調整部会の開催回数等に関する検討

- ・例えば、第4検討部会では、PIに関しては特に強い意見が出されているが、これを調整部会で企画し検討部会との意見調整を図る場合、調整部会を頻繁に開催しなければならないことになる。であるならば、PIなどを専門に行う部会などを設けた方が機動的であると思われる。
- ・提案として、調整部会とは別に、広報やPI、起草などの委員会を設置してはどうかと考えている。これにより、機動的な検討が可能となり、かつ調整部会の部会員以外からもメンバーを募集することができる。
- ・特に、自治基本条例の広報は急がれるテーマだと思う。広く市民に自治基本条例を策定していることについて広報していくべきであり、次回の調整部会以降は、広報について優先的に検討するべきだと思っている。
- ・企画立案については、調整部会が主体的に実施しないと物事が進んでいかない。少なくとも企画立案機能は調整部会に残すべきだと思っている。

- ・専門委員会を設置するべきかどうかについて、今ここで急に決められないと思う。2~3ヶ月は検討部会での検討を優先させ、その後、徐々に検討部会から調整部会にシフトしていく必要があると考えている。従って、専門委員会の設置については、改めて議論してはどうかと思う。
- ・広報については、検討部会で議論したうえで調整部会に諮ってはどうか。

広報などの課題については、検討部会で検討した結果をもって調整部会で審議したいと考えている。しかしながら、調整部会の日程を今から決めるというのではなく、検討部会の進捗状況を見ながら必要に応じて開催することとしたい。

- ・専門委員会の設置は時期尚早だと思う。それよりは調整部会を最低月1回開くこととしてはどうか。
- ・この委員会を市民にもっとPRするとともに、PIというよりは市民向けに自治基本条例に関するアンケートを実施して、条例に対する意見を聞いてはどうかと思っている。
- ・出席率は別として、市民参加などをテーマに調整部会のメンバーで議論する場がほしい。
- ・月1回の調整部会の開催に賛成である。次回の調整部会の日程を本日決めておけばいいのではないか。
- ・また、今すぐにといいわけではないが、専門委員会は必要だと思っている。
- ・調整部会について、全員参加が望ましいと考えるが、各検討部会から最低2人出席できるならば開催するべきではないか。合計11人以上で調整部会を開催するということであれば、日程調整がしやすくなるだろう。
- ・市民の意見を聞くことが先決であり重要だと思っている。
- ・自治基本条例を作ることの意義は条文を作るのではなく、市民一人ひとりの自治に関する意識を高めることにあると思っている。
- ・何か新しい提案がある場合は、検討部会との調整を考えると、修正可能な初期段階で案を示してほしいと思う。
- ・意を決するときだけ調整部会を開催することは、その後の検討部会間の調整が難しくなる恐れがあるため、当面は月1回の開催を希望する。

- ・専門委員会の設置は賛成である。
- ・次回の調整部会では、市民に自治基本条例の検討が行われていることをどのようにして伝えていくかを話し合っではどうかと思っている。
- ・公募委員も含めた 50 人もの委員が一同に会して自治に関し議論していることは、川口市にとって大変画期的なことだと思っている。
- ・条文自体を作成することは、それほど難しいことではないと思っている。条文を作ること、あるいは広報することなどについては、市に専門のセクションがあるのでそれを利用してはどうか。それよりも検討部会で条例に盛り込むべき項目を検討することが重要であり、さらに検討部会を中心に運営がなされていくべきだと思っている。特に、各検討部会では懇親会が開催され親睦が図られたことにより、これからが本格的な議論になるのではないかとと思っている。
- ・市民に幅広く広報をするにしても、限定された予算のなかでどのようにやっていくかを検討する必要がある。

多額の予算を必要とする広報紙以外にも、幅広く手段を考えていけばよいと思う。市の広報紙やホームページも含めて、一般市民に対してどのような手法が効果的に条例を知らせることができるのかといった、広報活動・啓蒙活動のあり方を専門委員会で検討したい。

- ・日程が限られているなかで、調整部会には各検討部会から 2 人でも参加できればというのはよい案だと思う。
- ・さらに、議題がないなかで調整部会を開催するべきではなく、必要に応じて開催していけばよいと思う。
- ・調整部会の役割は小さくしたほうがよいと思っている。他市で自治基本条例の策定を経験したことがあるが、会議の開催回数が多かったため、結果として参加できる委員とできない委員との間で認識に大きな差が生じて、参加できない委員に疎外感が生まれた。この経験から、調整部会は検討部会ごとの案の持ち寄りのみに徹するべきであり、なるべく開催しないほうがよいと考える。つまり、検討部会間の調整は、行わないほうがよいというのが私の意見である。
- ・調整部会の参加人数については、過半数という会議開催の原則もあると思うが、ここで決めない、役割を大きくしないとするのであれば、各検

討部会から1人参加するだけで十分であると考えている。

- ・広報などの専門委員会は、調整部会とは別に早めに設置して、機動的に動いてもよいと思われる。
- ・検討部会を月2回程度開催しているなかで、さらに調整部会や専門委員会といった会議をそれぞれ毎月のように実施することは、日程調整が非常に難しいと思われる。さらに、全てに参加できる委員は限定されてしまうのではないかと考えている。
- ・例えば、広報などのやり方は色々考えられるが、検討部会でいくつか案を出してもらい、その素案を決するときに調整部会を開催する。つまり、案件があれば必要に応じて調整部会を開催するが、その都度一堂に会して議論をするという方法では、日程的に開催が難しくなるとしており、基本的には検討部会に持ち帰り検討を行うこととし、様々な意見が出た段階で調整部会において意を決するという運営方法でよいのではないかと考えている。
- ・広報などの具体的なテーマがあれば調整部会を開催するべきだと思うが、少なくとも各検討部会間の調整事項がないなかで、月1回にこだわって調整部会の開催を決めることについては反対である。まずは、検討部会での議論を充実するべきだと思っている。
- ・これまでの検討部会での議論が条例とどう結びつくのか、オーソライズされていない内容をどう広報するのかが疑問である。ここまでの話では、市民に対して知ってもらう、市民を啓蒙するというような話が出ていたが、受け手である市民の視点に立った意見が述べられていないように思える。
- ・また、委員の認識に偏りがあるなかで、条例をつくることの重さや稚拙なものを作ってしまうことの怖さを認識することが重要であり、専門委員会を設置するべきではないと考えている。
- ・まずは、検討部会のなかでスケジュール案のとおり検討を終えることができるのか、できないのであればいつ頃になるのかなど、もっとじっくり検討するべきだと思う。調整部会の役割でないところの議論がなされているように思える。
- ・今この場で検討しなければならないのはスケジュールだと思っている。具体的な目標を全員で共有できれば、今後の検討部会が進めやすいのではないだろうか。

2008年12月の議会で条例を上程（議決）したいというのが、これまでに示されたスケジュール案であった。しかしながら、検討部会の進捗状況によっては、12月の議決に必ずしも拘束される必要はないと思っている。

とはいえ、現在のところまでは、検討部会での検討内容はさて置き、概ねスケジュール案通りに検討が進められている。

- ・ 条例の検討主体はそれぞれの検討部会であるべきだ。調整部会や専門委員会の開催回数を多くすることで、結果として議論に参加できない委員が多くなり、疎外感を感じさせるようなことはあってはならないと思う。
- ・ 市民の力で広報をという観点は重要だと思うが、条例を作る力が果たして我々にあるのが疑問である。アンケートを実施することに手間をかけるよりも、検討部会で個々の委員がきちりと勉強して、条例を作ることに注力することが今は重要だと考えている。
- ・ 条例を作る意欲をもって参加（公募）している委員が多い中で、多数の委員が疎外感を持つ事態となることはよくないことだと思っている。また、検討部会では副部長に立候補する人が多かったと聞いており、調整部会員以外の各委員の参加意識も非常に高いと思われる。そのため、調整部会や専門委員会よりも、それぞれの検討部会での議論を重要視していくべきだと思っている。
- ・ 広報の必要性やそのあり方についても、まずはそれぞれの検討部会で検討してもらってはどうか。
- ・ 検討部会では、条例の中身に関する議論に時間を割いていきたい。従って、広報や専門委員会の設置をどうするかなどの手続きについては、この場で明確にしていきたい。
- ・ 全体のスケジュールとして、条例化に至るまでのプロセス（手順）と、いつまでにどれだけの成果を求めているのかを示してもらえば、検討部会の運営がしやすいと思う。
- ・ この調整部会の役割である調整とは何か。具体的には「市民参加と協働」などのテーマは複数の部会が取り上げて検討しているが、これをどのようにして調整するのが不明確である。

	<p>次回の調整部会の検討内容および開催時期について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここまでの議論では、検討部会の活性化を重視するべきという意見が多かったように思う。</li> <li>・各検討部会において、運営調整部会の役割について、調整部会の副部会長の選出のあり方について、次回の運営調整部会の議題について、それぞれの検討部会で議論してもらいたい。</li> <li>・なお、次の調整部会は1月に開催したいと考えている。</li> </ul> <p>全員異議なし。</p> <p>副部会長の選出について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副部会長の選出について、今回は行わない。</li> <li>・次回の調整部会の開催までに、副部会長の選出のあり方について、各検討部会で検討をする。</li> </ul> <p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調整部会での検討結果はどのように他の委員に連絡すればよいのか。最も近くに開催される検討部会において、参加した部会員から調整部会の検討結果を連絡していただきたい。</li> <li>・調整部会に代理人を出してもよいのか。基本的には選出された委員が調整部会に参加するべきである。</li> </ul> <p>会議録について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営調整部会の会議録は要点筆記とする。</li> <li>・会議録の署名は第1検討部会から順に2人ずつ行うこととする。了承する。</li> </ul>
次回以降日程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回は1月中に開催する。</li> </ul>

